

平成27年7月期 中間決算短信（平成26年7月16日～平成27年1月15日）

平成27年2月26日

ファンド名	NEXT FUNDS 電機・精密 (TOPIX-17) 上場投信		
コード番号	( 1625 )	上場取引所	東証
連動対象指標	TOPIX-17 電機・精密	売買単位	1口
主要投資資産	株式		
管理会社	野村アセットマネジメント株式会社		
U R L	<a href="http://www.nomura-am.co.jp">http://www.nomura-am.co.jp</a>		
代表者	CEO兼執行役社長	渡邊 国夫	
問合せ先責任者	投信ディスクロージャー部長	村山 治子	TEL (03)-3241-9511
半期報告書提出予定日	平成27年3月25日		

I ファンドの運用状況

1. 平成27年1月中間期の運用状況（平成26年7月16日～平成27年1月15日）

(1)資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成27年1月中間期	1,265	(99.3)	9	(0.7)	1,274	(100)
平成26年7月期	1,121	(99.8)	2	(0.2)	1,123	(100)

(2)設定・交換実績

(千口未満切捨て)

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
平成27年1月中間期	87	99	99	87

(3)基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	10口当り基準価額 (③/当中間計算期間末(前計算期末) 発行済口数)×10)
	百万円	百万円	百万円	円
平成27年1月中間期	2,738	1,463	1,274	145,493
平成26年7月期	1,142	18	1,123	128,165

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更  
② ①以外の変更

有・無  
有・無

## II 中間財務諸表等

## NEXT FUNDS 電機・精密(TOPIX-17)上場投信

## (1) 【中間貸借対照表】

(単位:円)

	第7期 (平成26年7月15日現在)	第8期中間計算期間末 (平成27年1月15日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	10,286,375	10,504,607
株式	1,121,019,900	1,265,632,700
未収入金	9,169,500	2,115,600
未収配当金	1,831,400	5,023,400
未収利息	18	20
預有価証券	-	1,455,571,450
流動資産合計	1,142,307,193	2,738,847,777
資産合計	1,142,307,193	2,738,847,777
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	-	4,477,500
未払収益分配金	16,483,276	-
未払解約金	-	1,455,571,450
未払受託者報酬	305,196	535,428
未払委託者報酬	1,648,025	2,891,212
その他未払費用	156,953	447,181
流動負債合計	18,593,450	1,463,922,771
負債合計	18,593,450	1,463,922,771
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	1,121,914,892	1,121,287,888
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金(△)	1,798,851	153,637,118
(分配準備積立金)	63,787	63,787
元本等合計	1,123,713,743	1,274,925,006
純資産合計	1,123,713,743	1,274,925,006
負債純資産合計	1,142,307,193	2,738,847,777

## (2) 【中間損益及び剰余金計算書】

(単位:円)

	第7期中間計算期間 自 平成25年7月16日 至 平成26年1月15日	第8期中間計算期間 自 平成26年7月16日 至 平成27年1月15日
<b>営業収益</b>		
受取配当金	12,844,400	11,420,206
受取利息	2,876	2,452
有価証券売買等損益	196,543,351	274,998,049
その他収益	361	547
営業収益合計	209,390,988	286,421,254

営業費用		
受託者報酬	454,100	535,428
委託者報酬	2,452,097	2,891,212
その他費用	275,180	346,477
営業費用合計	3,181,377	3,773,117
営業利益又は営業損失(△)	206,209,611	282,648,137
経常利益又は経常損失(△)	206,209,611	282,648,137
中間純利益又は中間純損失(△)	206,209,611	282,648,137
一部交換に伴う中間純利益金額の分配額又は一部交換に伴う中間純損失金額の分配額(△)	-	-
期首剰余金又は期首欠損金(△)	△356,704,799	1,798,851
剰余金増加額又は欠損金減少額	141,675,200	46,837,856
中間一部交換に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	141,675,200	-
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	46,837,856
剰余金減少額又は欠損金増加額	-	177,647,726
中間一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	177,647,726
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金(△)	△8,819,988	153,637,118

## (3)【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	株式 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 受取配当金は、原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの中間計算期間は、平成26年7月16日から平成27年1月15日までとなっております。

(中間貸借対照表に関する注記)

第7期 平成26年7月15日現在	第8期中間計算期間末 平成27年1月15日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 87,677口	1. 中間計算期間の末日における受益権の総数 87,628口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 12,816.5円 (10口当たり純資産額) (128,165円)	2. 中間計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 14,549.3円 (10口当たり純資産額) (145,493円)

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

第7期 平成26年7月15日現在	第8期中間計算期間末 平成27年1月15日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価し	1. 中間貸借対照表計上額、時価及び差額 中間貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評

<p>ているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ ん。</p> <p>2. 時価の算定方法</p> <p>株式 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載して おります。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。</p>	<p>価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額は ありません。</p> <p>2. 時価の算定方法</p> <p>株式 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載して おります。</p> <p>コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。</p>
---	---

(その他の注記)

1 元本の移動

	第7期 自 平成25年7月16日 至 平成26年7月15日		第8期中間計算期間 自 平成26年7月16日 至 平成27年1月15日
期首元本額	2,392,506,508 円	期首元本額	1,121,914,892 円
期中追加設定元本額	639,544,080 円	期中追加設定元本額	1,277,296,720 円
期中一部交換元本額	1,910,135,696 円	期中一部交換元本額	1,277,923,724 円

2 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。